

「壮大な社会実験が成功」

(231203 毎日)

北総鉄道、値下げで利用者 15%増



運賃値下げの効果もあって利用者が増えた北総鉄道北総線を走る車両 = 千葉県印西市で 2023 年 11 月 17 日午後 3 時 5 分、中村宰和撮影

北総鉄道（本社・千葉県鎌ヶ谷市）北総線の輸送人員が 2022 年 10 月の運賃値下げから 1 年間で約 15%増加の見込みであることが同社への取材で判明した。大幅に値下げされた通学定期の利用者が 3 割程度増えたとみられる。運賃の値下げと新型コロナウイルスからの回復が輸送人員の増加につながった。値下げの影響で、23 年度上期（4～9 月）決算は黒字を確保したものの減収減益になる見込み。

同社の室谷正裕会長は毎日新聞のインタビューに「運賃値下げによる需要創出の効果がかなりあった。普通運賃での利用者はコロナ前より増えた。全体的な景気回復もあるかもしれないが、間違いなく運賃値下げによって乗ってみようという人がかなりいた」と答えた